

思い思いのデザインで、すてきなブレイメンが完成



グリーン島でシユノーケルを初体験

らめず、ちがう方法でチャレンジすること、自分から積極的に行動することが大切だということです。今後は、これらのことを実践しようと思います。

・益子実香(東陽中2年)

オーストラリアでの一週間は、夢のように充実し、全てが新鮮に感じられました。また、これから生きていく上で大切な「自立」を体感し、以前よりも強く、たくましくなれたと思います。自信のない人でも勇気を出して挑戦してほしいです。

・山口優花(東陽中2年)

私が今回の海外派遣事業で最も印象に残っているのは、学校での生活です。休み時間にお菓子を食べたり床に寝そべったりと自由な校風にとても驚きました。また、皆とても積極的だすごいと思いました。私も見習っていいこうと思いました。

・塚井大雅(東陽中3年)

今回の研修を終えて、もつと感謝の気持ちを持つべきだと思います。中学生で海外に行つて会話や交流をするなどの経験を経験することができ、幸せだと思います。だからこの研修でかわつた人に感謝の気持ちを持ちたいと思います。

・市村綾里(高久中3年)

行くまでは不安や心配がたっくらありました。でも、実際に行つてみると現地の人たちはとても温かく私たちを受け入れてくれて、不安も心配もない楽しい一週間を送ることができました。この体験を活かして今後も頑張りたいです。

・植松昌也(高久中3年)

僕がオーストラリアへの海外派遣を終えて初めに思ったことは、行つて良かったということです。それは、海外派遣を通して新しい友達ができたり、たくさんのお話を学んだり楽しんだりできたからだだと思います。応募して本当に良かったです。

・菊地一成(那須中3年)

今回僕は伝えることの大切さを学びました。何も知らないところに行くのと、どうしても人に聞かなければなりません。そんな時、自分をどう見せるかが大切です。今回たくさんのお話を学んだので、それを将来に生かしていきたいです。

・小塚治燈(那須中3年)

僕が今回のオーストラリア海外派遣で最も印象に残っていることは、キュランダで初めて海外の人と話したこと。最初はうまく話すことができなかったけれど、最後まで話すことができ、よい経験になり伝えることの大切さを知りました。

・高根澤真樹(那須中3年)

今回の海外派遣事業では、あ

さつと大切さを改めて感じました。言葉がなかなか伝わらないオーストラリアの人にも、笑顔であいさつをすれば自分の気持ちは相手に伝わるということを学んだからです。

・奥津海羽(黒田原中1年)

私がオーストラリアに行つて気付いたことは、ホストファミリーがとても優しいということです。私がお世話になった家は、子どもがいなかったけど、自分の子どもみたいに世話をしてくれたので、とてもうれしかったです。また行きたいです。

・津田楓(黒田原中1年)

海外派遣で学んだことは挑戦することの大切さです。ためらっていたら何も始まりません。自信がなくても笑顔で積極的に話しかければ思いは伝わります。この経験を生かし、これからの生活でもいろいろなことに挑戦していきたいです。

・大島梨佳子(黒田原中2年)

今回の海外派遣では、現地の学校に日本人がいることや必須科目に日本語を指定してしてくれるところが自分の中でとても刺激を受けました。今回の研修で終わりにするのはなく、これからつなげていけるように頑張りたいです。

・高根澤美里(黒田原中2年)

今回の海外派遣では、自分の成

長にとつてもよい刺激になりました。私は積極的に行動することを心掛け、たくさんの方とのコミュニケーションをとることができたので、とてもよい思い出になりました。本当に楽しかったです。

・藤田真衣(黒田原中2年)

私がこの海外派遣で感謝することの大切さを学びました。私は派遣中にたくさんの方に助けられ感謝をしました。私は改めて感謝をすることの大切さを学びました。これからは、この海外派遣で学んだことを生かし生活していきたいです。

・吉田祐香(黒田原中2年)

今回の海外派遣でたくさんのお話を学ぶことができてよかったです。まず、団員たちの絆が深まり、楽しい思い出ができたことです。二つ目は、今までの研修の成果が現地で発揮できたので、将来で活躍できると思います。

・渡辺葉月(黒田原中2年)

私と実香さんのホームステイ先は子どもがいなかったけど、その分ちゃんと自分の時間を作つてくれたり、トリニティの宿題を教えたり、自分の家族のように接してくれてとてもうれしかったです。それにマザーの料理がおいしかったです。

▼問合せ 学校教育課学校教育係

☎6922